

医療薬学専攻履修モデル(1)

人材像	臨床薬学・医療薬学などの幅広く深い知識を基礎として、豊かな人間性及び倫理観を持って臨床現場で活躍できる指導的立場に立つ人材											
所定単位の取得	①講義科目(8単位以上)				②所属分野でのゼミナール				③分野での論文作成指導			
	年次	科目名	単位	概要	年次	科目名	単位	概要	年次	科目名	単位	概要
	1~4	神経薬理学特別講義	1単位	学部時に受講した医療系科目の内容に比べ高度でさらに専門的な臨床薬学・医療薬学関連の講義を受講させる。最新の臨床研究情報を教材として加えることにより、研究マインドを有し、研究成果を国際的に発信できる指導的薬剤師の育成を図る。	1	医療薬学ゼミナール1	5単位	最新の文献を教材とし臨床薬学・医療薬学関連分野の研究動向に関して理解を深める。さらには臨床現場の医療従事者を講師として招き、討論することにより人間性・倫理観を含め指導的薬剤師としての能力を涵養する。	1~4	特別演習	7単位	年度ごとに研究テーマを設定し特別演習を行う。得られた成果を基に博士論文を作成し、科学論文として専門誌に掲載させるための指導を行う。
		薬剤学特別講義	1単位									
		薬物治療学特別講義	1単位									
		臨床薬効解析学特別講義	1単位									
		医療薬学特別講義	1単位									
		分子生理病態学特別講義	1単位									
		毒性学特別講義	1単位									
情報・計量薬学特別講義		1単位										
授与する学位	博士(薬学)											

医療薬学専攻履修モデル(2)

人材像	大学等の教育・研究機関及び官公庁において、薬剤師資格を有し、将来、研究・教育・行政等の分野で責任ある指導的立場から国際的に活躍できる人材											
所定単位の取得	①講義科目(8単位以上)				②所属分野でのゼミナール				③分野での論文作成指導			
	年次	科目名	単位	概要	年次	科目名	単位	概要	年次	科目名	単位	概要
	1~4	生体機能分子化学特別講義	1単位	臨床薬学・医療薬学に特化することなく薬学領域の幅広い講義を受講させる。薬学を健康科学として広く捉え、大局的な見地からヒトの健康を考えることのできる人材の育成を図る。	1	医療薬学ゼミナール1	5単位	最新の文献を教材とし所属分野の研究領域に関して理解を深める。また薬剤師資格を有し研究機関や行政で活躍している方々を講師として招き、討論、情報交換を行うことにより、研究・教育・行政の分野で指導的立場に立つ人材の育成を図る。	1~4	特別演習	7単位	年度ごとに研究テーマを設定し特別演習を行う。得られた成果を基に博士論文を作成し、科学論文として専門誌に掲載させるための指導を行う。
		分子生物学特別講義	1単位									
		細胞生理学特別講義	1単位									
		生命情報解析学特別講義	1単位									
		細胞生物学特別講義	1単位									
		医薬基盤科学特別講義	1単位									
		応用環境生物学特別講義	1単位									
衛生・微生物学特別講義		1単位										
授与する学位	博士(薬学)											